



手賀沼地域の歴史講演会



手賀沼地域の 農業と漁業と人々の暮らし

—洪水と農業、漁業史と漁業、ウナギ、行商— （仮題）

かつては今よりずっと大きかった手賀沼。近隣の田や家屋敷に近い船着場からは手賀沼まで舟で出ることができ、漁業もさかんでした。今も船戸や渡船場といった地名が残ります。手賀沼沿岸の人々の暮らしの今昔は・・・

美しい景色の一方で、自然災害を含めた厳しい現実のあった手賀沼地域。地域の歴史をひも解き、先人の知恵と勇気に学ぶ講演会です。



- ・ 講師：相原 正義氏（北海道教育大元教授、中央学院大講師）
- ・ 会場：柏中央公民館 5F 講堂
（柏市柏5丁目8-12（教育福社会館内））
- ・ 日程：2014年4月27日（日）
13時開場、13時半開演～16時頃まで
- ・ 参加費：300円（資料代など）
- ・ その他：申込不要。

駐車場が限られていますので、できるだけ電車、バスなどでお越し願います。

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会
問合せ先：岸事務局長（04-7131-3036）